

図書館だより

名寄市立大学図書館

2019 No.1 5月27日



シリーズ3 世界の大学図書館

Wellesley College (ウェルズリー・カレッジ)

米国大学図書館の図書館運営と利用者サービス

マサチューセッツ州にあるウェルズリー・カレッジは 1870 年創立、学生数 2,300 人の小規模でありながらも、専攻は 56 種、コース数は 1,000 を超えるリベラルアーツ・カレッジです。ヒラリー・クリントン、マデレーン・オルブライト、宋美齡など、著名な卒業生を多数輩出しています。図書館は、Margaret Clapp Library (Government Documents 及び Knapp Media and Technology Center を含む) を中央図書館として、Archives, Art Library, Center for Work and Service, Astronomy Library, Conservation Facility, Music Library, Science Library, Special Collection から構成されています。



スタッフの配置

40人のフルタイムスタッフのうち、ライブラリアンが15名、サブジェクト・ライブラリアン（関連科目で修士を持っている）が5名、サポートスタッフが20名、週に7時間～10時間勤務するアルバイトの学生が100名程度という構成です。中央図書館内のKnapp Media and Technology Centerにて勤務するIT系も含めれば約250名の学生が図書館のアルバイトとして勤務しています。1名の職員の下に数名の学生アルバイトがついて作業する形態を取っており、10～15の主な業務にそれぞれ学生を配置しています。

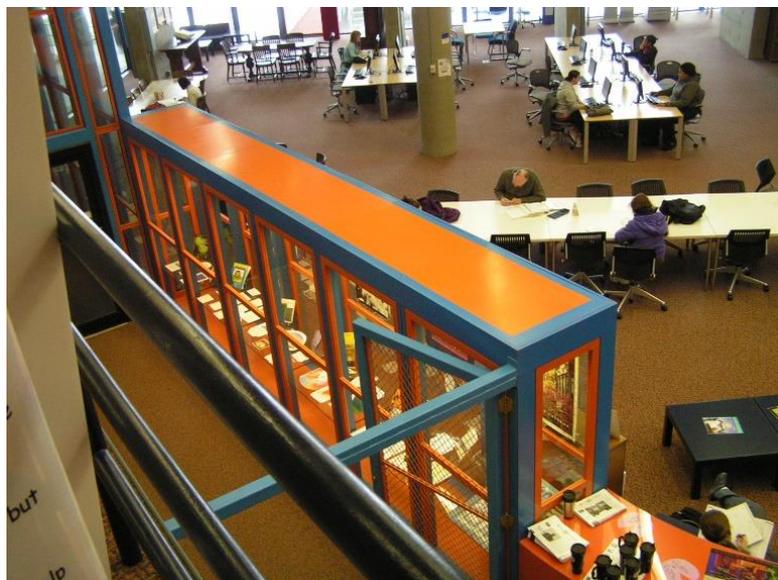
中央図書館には夜間にフルタイムスタッフを配置しており、1週間の勤務時間は35時間です。中央図書館以外では、夜間は学生のみでの勤務となるが、目立った問題は発生していないということでした。

図書館サービス

開館時間とレファレンスサービス時間には利用者による区別はありませんが、Wellesleyの住民については図書の閲覧のみ可能であり、貸出等のサービスは行っていません。

稀^{きこうほん}覲本については保存ラボがあり、修復不可能な書籍の場合はビニルのカバーをかけることで対応し、読みたい人が開封可能、利用後はカウンターへ戻します。更に状態が良くない書籍については、著作権の許諾を受けたうえでデジタル化し、保存しています。

延滞資料の扱いでは、リザーブ資料（授業で必読の課題図書。館内利用限定とし、時間を区切って提供）は1時間につき1ドル、その他の資料は1日につき2ドルの延滞料が発生します。ただし、リザーブ資料以外は請求書送付以前に返却された場合には延滞料が免除されるという仕組みになっています。請求書送付後に返却された場合には、（日数×延滞した冊数）の延滞料が課せられます（日数×延滞した冊数）。紛失した場合は、利用者には紛失したものと同一本を弁償、あるいはその費用を負担するという選択肢があります。



施設管理

キャンパス・ポリスが警備にあたり、定期的な見回りを行うことで、図書館を含むキャンパスの安全管理に努めています。

Wellesley College Library

<https://www.wellesley.edu/lts/>

（西田麻衣子）



2018 年度ベストリーダー

本学図書館では毎年、名寄市の図書納入組合様より図書カードをいただき、卒業学年のベストリーダー（1年間に最も多くの図書を借りた人）2名に贈呈しています。

また、大学同窓会より各学科・各学年のベストリーダーの皆さんにも今回から3年間贈ることとなりました。授与された皆さんを紹介します。（学年は3月末現在）

◆卒業学年ベストリーダー

1位 内川英美さん（社会福祉学科）

2位 泉佳奈枝さん（社会福祉学科）



◆学科・学年ごとのベストリーダー

栄養学科

1年	長谷川鈴さん	239冊
2年	田井奈津妃さん	98冊
3年	藤田優香さん	67冊
4年	青木百恵さん	60冊

看護学科

1年	深尾紗希さん	180冊
2年	白鳥有咲さん	103冊
3年	西 瑞穂さん	131冊
4年	門脇美李さん	54冊

社会福祉学科

1年	佐藤響一朗さん	153冊
2年	黒田 秋さん	141冊
3年	目面瑠花さん	69冊
4年	内川英美さん	139冊

社会保育学科

1年	佐々木星奈さん	173冊
2年	熊谷あゆみさん	126冊
3年	竹内あやなさん	56冊



お知らせ

今年も開催 !! ビブリオバトル in 名大祭

ビブリオバトルをご存じですか？好きな本を持ち寄ってその魅力を紹介しあうコミュニケーションゲームで、「知的書評合戦」とも呼ばれています。本学図書館では2014年から大学祭において開催、今年で6回目となります。チャンプ本に選ばれた発表者には図書カード(5000円)を贈呈します。今年度の予選会・本戦の日程・詳細は後日ポスター等でお知らせします。バトラーとして出場しても、会場で観戦しても楽しい、ビブリオバトルにどうぞ奮ってご参加ください。



【これまでのチャンプ本】

- 第1回『失楽園』 / ジョン・ミルトン著
- 第2回『冷たい校舎の時は止まる』 / 辻村深月著
- 第3回『りぼぐら!』 / 西尾維新著
- 第4回『和菓子のアン』 / 坂木司著
- 第5回『屍人荘の殺人』 / 今村昌弘著

ビブリオバトルのやり方



使っていますか？ WebOPAC のマイページ

図書館 HP には、ログインすると自分の利用状況がわかる機能があります。

右上の「ログイン」をクリックすると、利用者認証画面になります。ID・パスワードに学籍番号(数字のみ)を入れてログインします。右上に名前が表示されたことを確認しましょう。

左側のメニュー、「利用者サービス」の「利用状況の確認」を押すと、現在借りている本・今までに借りた本の履歴の一覧を見ることができます。



入学時から卒業時まで借りた図書がすべて記録されます。

また、貸出期限の延長(更新)を1度のみですが、行うこともできます。(期限が過ぎてからはできません)

※学内 PC の場合、デスクトップ[Public]から[図書館]を選択して HP を開きます。

図書館だより 2019年第1号
2019年5月27日発行
名寄市立大学図書館運営委員会

名寄市立大学図書館

〒096-8641
名寄市西4条北8丁目1番地